

令和4年6月7日

保護者 様

鴻巣市立小谷小学校
校長 棚澤 大輔

マスクの着用について

梅雨の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に、ご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、コロナ禍での生活も2年余りの日々が過ぎ、感染者数の増減はあるものの、いまだ余談を許さない状況が続いております。基本的な感染症対策として「マスクの着用」が習慣化し、学校においても基本的にマスク着用での活動を行っておるところです。

一方、これからの高温多湿となる夏場において、マスクの着用による息苦しさや熱中症が心配されるため、文部科学省からの方針をもとに、下記の通り、マスクの着脱について指導してまいります。ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

記

1 マスクを外しても良いとき

- ・ 体育の授業やきらきらタイム、外遊びをするとき
- ・ 外で観察などをするとき
- ・ 登下校のとき
- ・ 屋内において、人との距離(2 m以上を目安)が確保でき、会話をほとんど行わないような場合

2 留意点

- ・ 人との距離を取ること。(2 m以上の距離)
- ・ 登下校中は会話を控え、ランドセルを背負った状態で「前へならえ」をしても、手がぶつからない距離をとること。
- ・ 飛沫が飛ぶ場合にはマスクを着用すること。
- ・ マスクの着用を希望される場合は、着用しても構いません。

3 その他

併せて、熱中症予防のため、登下校のみクールネックタオル(水に濡らして首に巻き、温度を下げるもの)の使用を可といたします。但し、あらかじめ児童へ使用方法や校内での保管方法等についてご家庭でお話しくくださいますようお願いいたします。